

スペースワン株式会社による
カイロスロケット2号機の打上げについて
〔内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話〕

本日、スペースワン株式会社によるカイロスロケット2号機の打上げが行われましたが、成功に至らなかったことを、残念に思います。

今回の打上げは、初号機の打上げで直面した困難を経ての再挑戦であり、前回に引き続き、我が国で初めて、民間企業が独自に整備した射場から、自ら主導して開発したロケットにより、人工衛星の軌道投入を試みる事業でした。

今回も打上げ成功には至りませんでした。次回につながる技術的な前進もあったと聞いており、我が国の民間企業による、難易度の高いロケット開発への果敢な挑戦に、敬意を表したいと思います。

今回の発生事象に対する原因究明を進め、着実に対策を講じることによって、我が国初となる事業に改めて挑んでいただき、民間ロケットの確実かつ安定的な打上げが実現されることを期待しております。

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、今後とも、我が国の宇宙開発利用を精力的に進めてまいります。

令和6年12月18日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
城 内 実